

○ 6月5日(月) 晴 芦別から苫小牧へ移動

○ 昨日で北海道での予定が無事完了したので、次は南蔵王の不忘山へ ユキワリコザクラに会いに行く。そのため今日は苫小牧に泊り、明日苫小牧からフェリーで仙台へ渡る予定だ。

・朝6時起床。昨夜は夜中に大雨が降っていたが、今朝起きたら久しぶりの晴天で、太陽の日差しが目に眩しい。気温15℃で爽やかな朝を迎えた。早速濡れている傘を開いて干し、洗濯物を車の窓に吊るして干した。久しぶりで車内で食べる食事から解放されて、椅子を出して車外での食事を楽しんだ。ところがあんなに晴れていた空にだんだん雲が湧いてきて、朝食が終わったころにはすっかり太陽が隠れてしまった。まだまだ天気は回復という状態ではなさそうだ。

今日はすぐそばの苫小牧まで移動するだけ。時間的に十分ゆとりがあるので、インターネットでメールをチェックしたり、写真の整理をしたりしたい。と云うわけで数日前に苫小牧にホテルを予約しておいた。今夜の泊まりも心配ないし、これからどうしようか、といろいろ考えて、支笏湖から白老へ出て、白老のアイヌコタン(ポロトコタン)で遊ぶことにした。

9時すぎに「道の駅・恵庭」を出発。

まずすぐ隣の「道の駅・サーモンパーク千歳」へ寄った。ここも何度も泊まったことのある懐かしい駅で、併設の淡水水族館はすばらしく、面白くて何回も入ったことがある。

情報によると「道の駅千歳は管理者の問題で、今年の4月1日から閉館になった。」とのことだ。確かに広い駐車場に止まっている車はほとんどいない。車を降りて歩いてみたが、大きな道の駅の建物は全て戸閉され中は空っぽ、トイレも北側の端に小さいのが一カ所あるだけ。これじゃ車中泊は無理だ。正面に小さな入口が開いていたので入って見たら、デスクに女性が一人ぼつんと座っている。道の駅の留守番・案内嬢だそう。9月末にリニューアルオープンするのでよろしく、とのことだった。

久しぶりで千歳川のほとりの公園を歩き水族館へ行った。水族館は平常通り営業していて、子供連れの家族が入って行った。水族館の裏へまわり橋を渡って千歳川の景色を眺めるのがいつもの楽しみだ。水族館の壁に作られた水中を見る窓が見える。インディアン水車はまだシーズンではないので片づけてあるのか、川の中に土台だけが残っている。



千歳から支笏湖までは、東西にほぼ一直線に通る道道16号(支笏湖公園線)を走る。

この道も今まで何回走ったことだろうか、すべてが懐かしい。

支笏湖畔で休んでゆこうと思ったが、湖畔は全て有料駐車場になっていて静かにゆっくり車を止める場所が無い。仕方ないので道端から支笏湖とその向こうに見える樽前山と風不死岳そして恵庭岳の写真を撮って先を急いだ。



↑樽前山 ↑風不死岳

↑支笏湖

↑恵庭岳

道道 141 号（樽前錦岡線）を南へ下り苫小牧西へ出て国道 36 号（室蘭国道）に突き当たる。樽前錦岡線は冬季通行止めになるようで、私は初めて通る道。細くてカーブが連続する決して楽な道ではない。苫小牧へ下りて国道 36 号（室蘭国道）を西へ少し走ると白老町に入る。北海道にアイヌコタンは沢山あるが、白老町のポロトコタンは、もともとあったアイヌコタンをウポポイ（民族共生象徴空間）として、2020 年 7 月 12 日、北海道白老町のポロト湖畔に再生したアイヌ文化復興・創造の拠点で、施設や規模から最大級のコタンだそうだ。私はまだ行ったことが無いので、どんなところだろうかと行ってみた。国道を右に入るとすぐに、物々しく柵で囲まれたポロト湖に突き当たる。右折して柵に沿って走ると、何やら立派な門があって門番が居るが、人が誰もいない。何やら大きな工場の入り口のようにこれはいったいなんだろう？ 車から降りて門番の人に尋ねてみた。「ここはポロトコタンの入り口です。今日は定休日なので閉園しています。」と！

中を覗くと工場を思わせるような大きな建物と、その奥にアイヌの茅葺住居が並んで知る。大きな建物は「国立アイヌ民族博物館」らしい。やれやれせっかく来たのに今日は月曜日で定休日だそうだ。

仕方なくポロト湖の柵に沿ってきた道を戻り湖の奥まで行ってみた。湖の畔にはかなりの広さの駐車場が続き、開園していればかなりの観光客が来ていることがうかがわれた。対岸からはポロトコタンの茅葺小屋が望まれる。さらに湖岸を周り森の奥に入ったら「ポロト自然休養林」と云うキャンプ場と広場があったので、そこでゆっくり昼食をとった。広い芝の広場に誰もいない、私一人。静かなひと時を過ごした。



ポロト湖対岸に見るポロトコタン



ポロト自然休養林

国道 36 号（室蘭国道）を戻って今日の泊地苫小牧へ向かった。ここから 20 km 位ですぐそこだ。国道 36 号（室蘭国道）は片側 2 車線の広い道路で、左に樽前山を見ながら、真っ直ぐ地平線まで続く。車が少なく、走行車線をマイペースでゆっくり走り、天気は良いし、北海道のドライブを楽しんだ。



樽前山を左に見て走る



国道 36 号（室蘭国道）

15 時過ぎに苫小牧のホテル於久仁にチェックイン。早速パソコンにインターネットをセットしてメールをチェック。今まで撮りためてきた写真をチェック。幸い全てうまく撮れていた。早速花友たちに花メールを送信。

入浴し、夕食を摂り 9 時過ぎに就寝。今回北海道での最後の眠りについた。